

## 平成19年度実施事業 事業評価シート

<b>事業名:</b>	総合保健福祉センター管理運営事務	2-31
・運営の方法(1:直営、2:民間委託、3:補助、4:その他)	複数回答可	2
・事務の分類(1:自治事務、2:法定受託事務)		1

担当部課	保健福祉部高齢者支援課	直通電話	72-6121
担当部長	鎌田 英暢	担当課長	沢田 茂明
		担当者	大浦 正美

1 事業のアウトライン			
(1) 事業概要及び交付金額等の積算根拠	市民の健康増進及び高齢者、障がい者等の福祉の向上を総合的に推進する総合保健福祉センターの管理運営を行う。		
(2) 事業開始年度	平成10年度	(3) 事業終了年度	未定
(4) 総合計画での事業体系	テーマ等	2 健康であわせに暮らせるまち	
	施策項目(大)	(2) 高齢者福祉の充実	
	施策項目(小)	魅力あるまちづくりの推進	
	施策コード	20203	

2 事業の内容	
(1) 事業の目的 何のために	市民の健康増進および高齢者、障害者等の福祉向上を総合的に推進するため。
(2) 目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	誰もが気軽に利用でき、保健福祉の向上を図る施設管理を行う。
(3) 事業の方法 どんな手段を講じるのか	施設管理委託を指定管理者に委託する。
(4) 19年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	
(5) 事業の背景・社会状況・他の類似事業など	「寿の家」の管理運営事業。
(6) 事業の立案や実施における協働の視点	

3 事業に投入した行政資源				
区 分	H17	H18	H19	H20 予算
(1) 直接事業費(千円)	61,934	65,122	66,037	66,502
(2) その他の間接経費(千円)	0	0	0	0
(3) 従事正職員の人件費(千円)	1,295	1,243	1,346	1,346
総事業費((1)~(3)の合計:千円)	63,229	66,365	67,383	67,383
事務に従事した正職員延べ人数	0.15	0.15	0.15	0.15

4 交付団体の予算・決算 (単位:千円・%)										
収	区 分				支	区 分				
	H17	H18	H19	H20 予算		H17	H18	H19	H20 予算	
	市補助金等(A)				運営費					
	計(B)	0	0	0	0					
	(A/B)					計	0	0	0	0

5 事業活動の結果 (単位:千円・%)					
活 動 指 標 名		H17	H18	H19	H20
総合保健福祉センター利用件数(件)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	2,324	2,325	2,338	2,338
	達成率	-	-	-	-
花川北デイサービス開設日数(日)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	244	245	244	244
	達成率	-	-	-	-
	目標値				
	実績値				
	達成率				

6 事業の成果 (単位:千円・%)					
成果指標名		H17	H18	H19	H20
総合保健福祉センター利用人数(人)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	42,515	51,475	47,851	
	達成率	-	-	-	
花川北デイサービスセンター利用人数(人)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	6,770	6,608	7,271	
	達成率	-	-	-	
	目標値				
	実績値				
	達成率				

7 事業の観点別評価 担当課長が評価します。						
(1) 必要性			(4) 有効性			
ア 市民ニーズ	1 大きい 2 普通 3 小さい	1	ア 施策との関連	1 密接な関連がある 2 関連がある 3 関連はほとんどない	2	
イ 市の関与	1 行政にしかできない 2 民間等でもできる 3 民間等でやるべき		2	イ 成果		1 すべて達成している 2 一部達成している 3 達成していない
ウ 事業内容	1 極めて妥当 2 一定の妥当性あり 3 妥当性が低い			2		ウ 事業内容
(2) 効率性		(1)~(4)の評価ポイント合計				
ア コスト削減	1 不可能である 2 難しい 3 可能である	2	総合評価の参考にして下さい。			
(3) 公平性			7~11	A or B	13	
ア 受益者負担	1 不可能である 2 難しい 3 可能である		2	12~15		B or C
				16~21		D or E

8 課長評価 担当課長が評価します。			
(1) 平成19年度事業の総合評価		大勢の市民に利用されており、適正に管理・運営されている。	
B	評点の意味 (A:極めて良好、 B:良好、C:可も不可もない、 D:問題がある、E:大きな問題がある)		
(2) 今後の方向性・課題		高齢者等の対象者が増加する状況に対応しながら継続する。	
(3) 平成21年度の方向性			
*:担当課長	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持	*	
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		

↓ ここまで担当課長が記載した上で、パブリックコメントを実施し、市民意見を募集します。

9 課長評価に対する市民意見	

10 部長(市長)評価 課長評価に対する市民意見を踏まえて、部長職(もしくは市長)が評価します。			
(1) 平成19年度事業の総合評価		オープン以来、福祉の拠点施設として、多くの人々から利用がされ、良好に管理している。	
B	評点の意味 (A:極めて良好、 B:良好、C:可も不可もない、 D:問題がある、E:大きな問題がある)		
(2) 今後の方向性・課題		未永く利用を促進するために、施設の維持補修を計画的に行う必要がある。	
(3) 平成21年度の方向性			
:担当部長(もしくは市長)	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持		
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		